

経営研修会を開催

「経営者の役割の再認識」

ACTIVE KUMIAI



EMTビジネスコンサルティング両宮氏

山梨県型枠工事協同組合(中込正明理事長)は、5月20日に経営者を対象とした研修会を開催し、組合員10名が参加した。型枠業界では、経営者が営業や現場管理に追われ、経営者としての業務に力をさけない状況が見られることから、研修会は経営コンサルタントの(株)EMTビジネスコンサルティングの両宮哲也氏を招き、「経営者の役割」これだけ知っておきたい社長の仕事」のテーマで行われた。

講師の両宮氏からは「経営者としての仕事は経営管理が第一であり、経営者の仕事は代役がきかないことを念頭に、現場だけではなく本来の経営に関与する時間を必ずもたねばならない。また、利益の作り方やキャッシュフローの考え方、3カ月先までの資金繰りなど経営に関する数字のとらえ方を習得し、顧問税理士を上手に活用しながら、金融機関などの取引先に対して適切な対策を準備する。」など経営者の役割について説明された。

研修会後に行われた通常総会で中込理事長は、「17年前の設立当初からすると組合員は大きく減少しているが、各企業における世代交代は着々と進んでおり、この不況を勝ち抜くためには、先代の知恵を継承しつつも社長自らが企業経営の基本にもう一度立ち返って、会社経営、組合活動に邁進していかなければならない。」と語った。組合ではこれまで主に親睦交流を中心に事業を行ってきたが、今後は個々の経営課題の共有に努め、定例的に研修会を開催し、組合員企業の経営力向上と組合活動の活性化をめざしていく。



熱心に聴講する組合員